



三菱IHクッキングヒーター据付説明書

据置タイプ(单相200V)【家庭用】

形	〈200V・30A〉
	CS-G29CS CS-G221CS
名	〈200V・20A〉
	CS-G29CS20A CS-G221CS20A

据付される方へのお願い

- 据付の前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全に据付けてください。
- 設置場所が水平であることを必ず確認してください。
- 据付完了後に試運転を行い、お客さまへ正しい使い方をご説明ください。
- この説明書では、イラストを簡略化しておりますので製品と一部異なります。
- この説明書は必ずお客さまにお渡しください。
- ガス事業者への連絡をせずにガス工作物（ガス配管、ガスメーター、ガス栓等）を無断に撤去することは法令により規制されておりますので、事前にガス事業者への連絡が必要となります。

1 安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

■図記号の意味は次のとおりです。

	警告	死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
	注意	軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

	禁止		接触禁止		アース線接続
	分解禁止		指示に従う		

警告

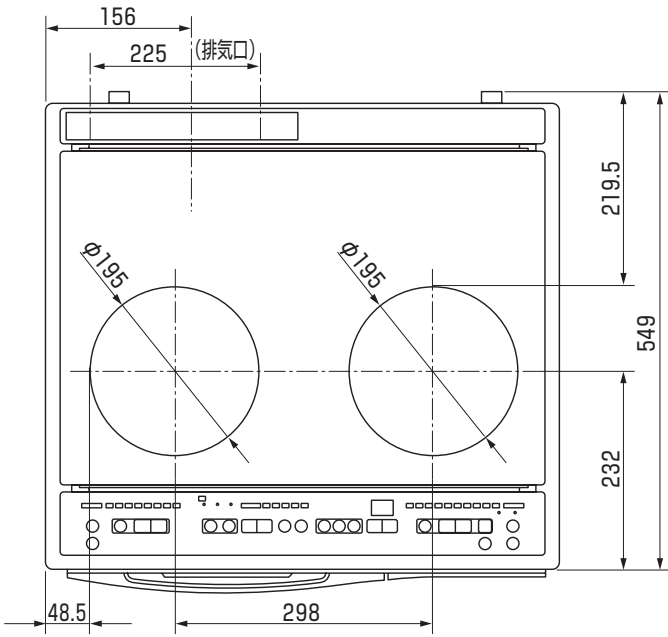
	絶対に分解・改造は行わない 発火・異常動作してけがをするおそれがあります。 ※トッププレートを取り外さないでください。 ※電源コードの直付けはしないでください。		据付は、この「据付説明書」に従って、確実にを行う 据付に不備があると、漏電・火災の原因
	トッププレートに衝撃を加えない 万一ひびが入ったり割れると、過熱・異常動作・感電の原因 ※トッププレートの上に乗ったり、物を落としたりしない。		電気配線工事は、「電気設備に関する技術基準」および「内線規程」に従って電気工事士が施工し、必ず専用回線を使用する 接続・固定が不完全な場合、漏電・火災の原因
	200V・30A以上の専用回路と漏電しゃ断器を設置する (CS-G29CS、CS-G221CS) 200V・20A以上の専用回路と漏電しゃ断器を設置する (CS-G29CS20A、CS-G221CS20A) この工事をしないと、配線部が異常発熱するおそれがあります。		アース接地工事は、「電気設備に関する技術基準」および「内線規程」に従って電気工事士がD種接地工事を行う 漏電時に感電のおそれがあります。

注意

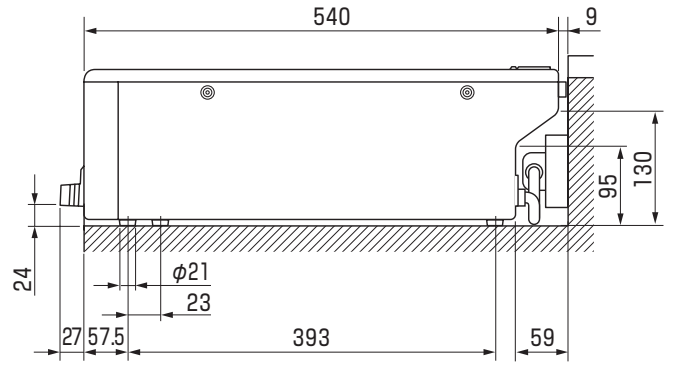
	試運転中は、トッププレートやグリル扉など高温部に触れない やけどのおそれがあります。
	ワークトップの材料は、耐熱材料のものを使う 熱硬化性樹脂化粧板（JIS K 6903）またはこれと同等以上のもの。 耐熱性の低い材料を使用すると、変形・火災の原因になります。 ※ニス引きのものは変色するため、使わないでください。

2 製品外形寸法図

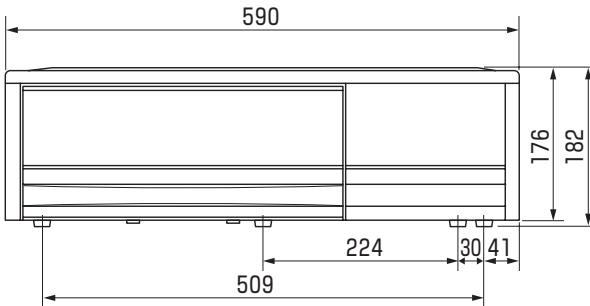
単位：mm



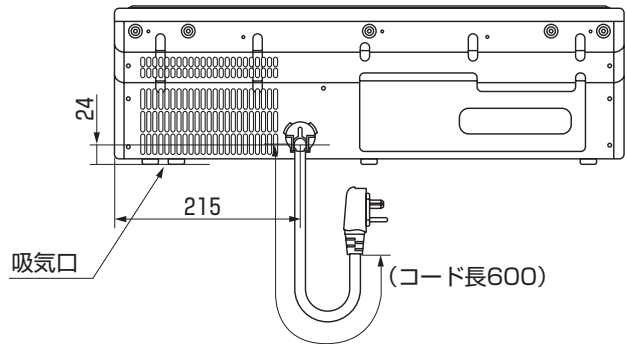
上面図



側面図



正面図



背面図

3 据付場所の確認

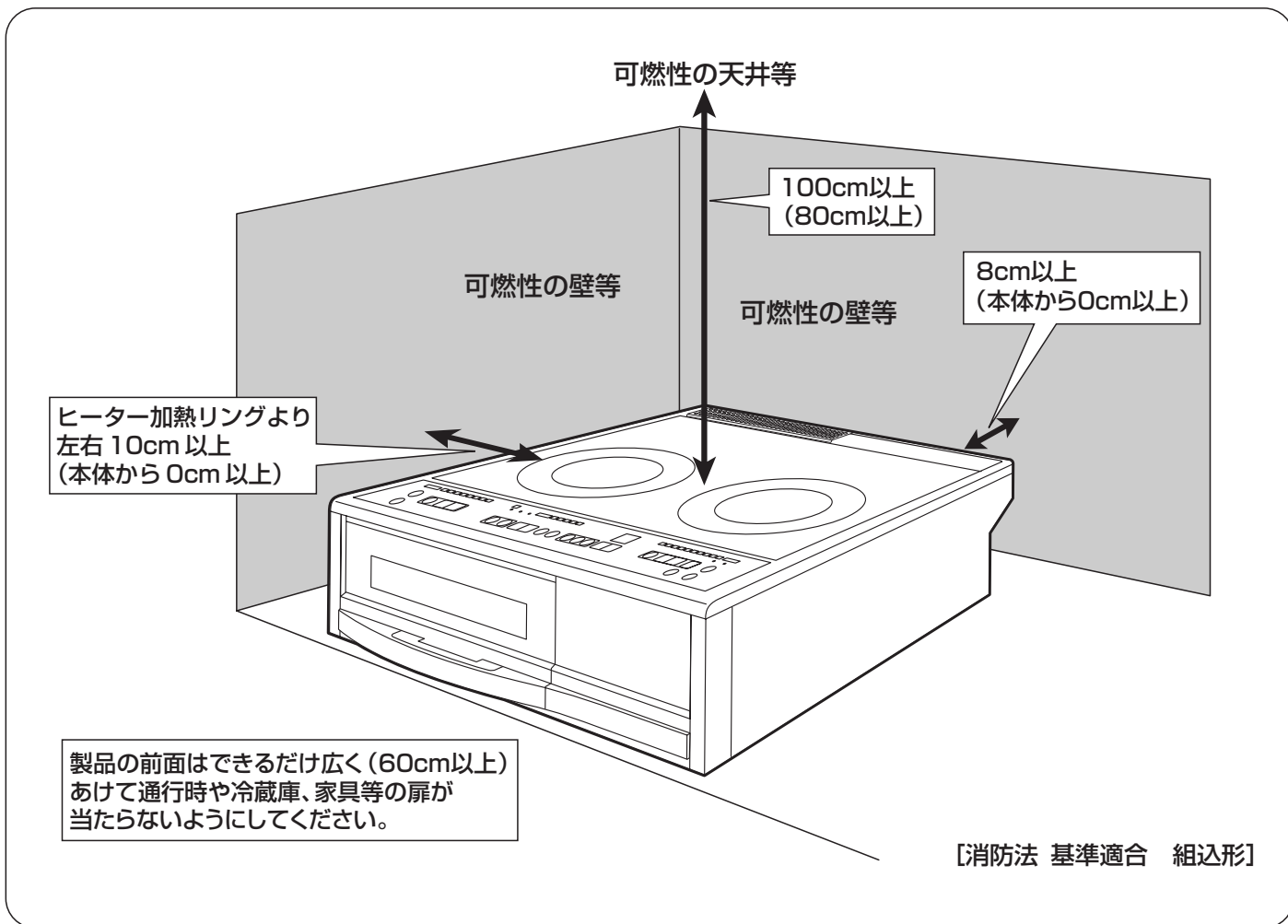
火災予防条例、電気設備技術基準に従って据え付けてください。

壁・天井等からの距離

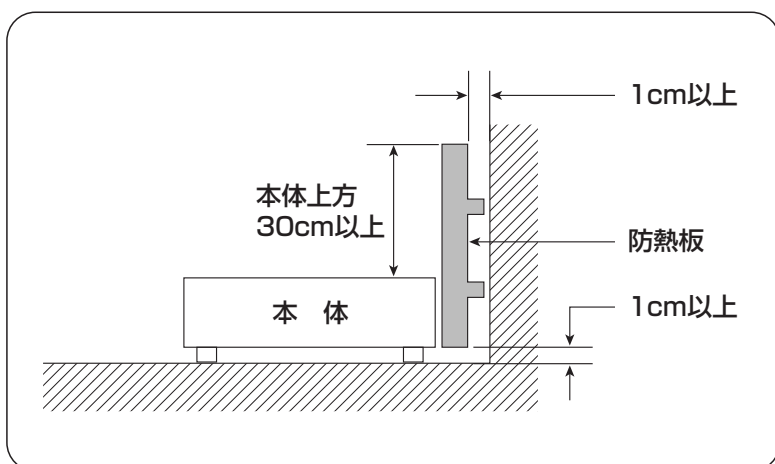
■周囲が可燃性の壁の場合（防火構造壁以外）

※（ ）内は不燃性の壁または防熱板を取り付けた場合。

※防熱板を設けたとき、機器周囲の木壁温度が室温35℃の時100℃を超えない断熱性を有すること。



■可燃性の壁から上記の距離を離せない場合は防熱板を取り付ける



お願い

製品の金属部がシステムキッチンの金属部と接触する場合は建造物の壁中の金属（メタルラスなど）とシステムキッチンの金属部を接触しないようにするか、または、製品の金属部がシステムキッチンの金属部に接触しないように取り付けてください。（電気設備技術基準で危害なきよう設置することが定められています。）

4 電気工事 必ず電気工事士の免許をお持ちの方が行ってください。

専用回路と漏電しゃ断器の設置

■電源にブレーカー付きの専用回路を設置する

- 電源は必ず「单相3線式 200V」を使用する。
- 三相200V（動力電源）には絶対に接続しないでください。（故障の原因）

■漏電しゃ断器を必ず設置する

[CS-G29CS、CS-G221CS]

- 屋内配線用電線は、φ2.6mm以上のものを使う。
- 200V・30A以上の専用回路を設置する。
- 推奨漏電しゃ断器：定格30A、感度電流15mA。

[CS-G29CS20A、CS-G221CS20A]

- 屋内配線用電線は、φ2.0mm以上のものを使う。
- 200V・20A以上の専用回路を設置する。
- 推奨漏電しゃ断器：定格20A、感度電流15mA。

コンセントの設置

■電源コンセント


※電源コードの直付けは絶対にしない。


[CS-G29CS、CS-G221CS (200V・30A)]

单相定格250V・30A（一極接地用）

●推奨コンセント（別売部品）※1

パナソニック製：WK3730B（露出型）

コンセント差し込み形状……………


小型30Aプラグのため従来の差し込み形状と異なります。注意してください。

[CS-G29CS20A、CS-G221CS20A (200V・20A)]

单相定格250V・20A（一極接地用）

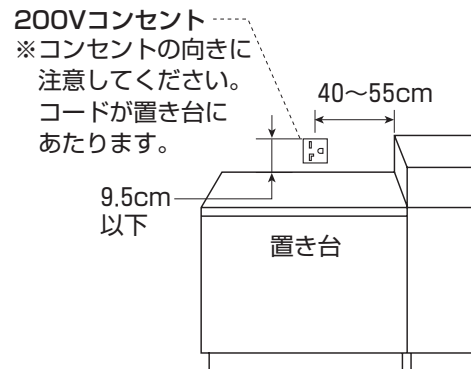
●推奨コンセント

パナソニック製：WKS294（露出型）

コンセント差し込み形状……………

■コンセントの推奨位置

※本体の背面右側には吸気口があるため、コンセントは設置しないでください



※1 30A用コンセントについて（別売部品）

形 名 CS-WK3730B

部品番号 46T831

本製品を購入された販売店へお問い合わせください。

警告



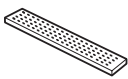
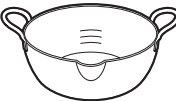
D種接地工事を必ず行ってください。

コンセントの一極接地用に配線してください。

5 据付する

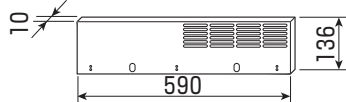
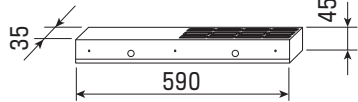
据付前の準備

■包装材料を取り外し、同梱品を確認する

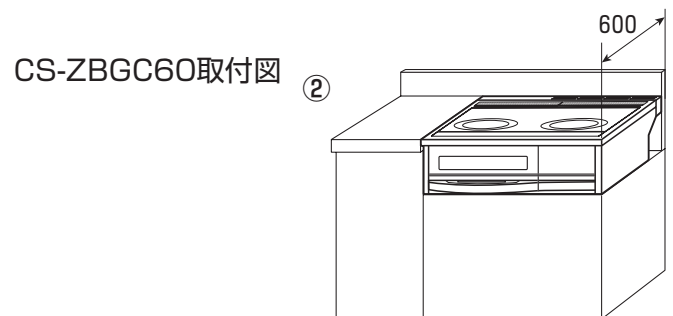
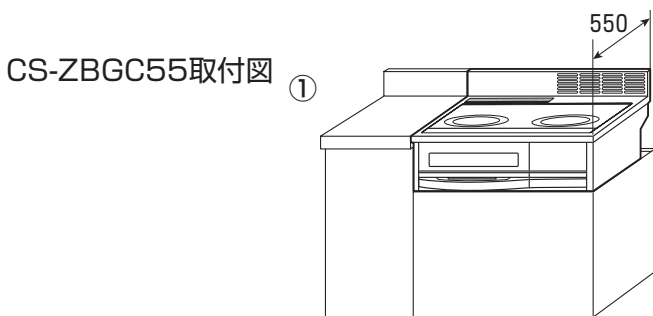
<input type="checkbox"/> 排気カバー	<input type="checkbox"/> グリルあみ	<input type="checkbox"/> 天ぶらなべ
1個 	1枚 	1個 

- 取扱説明書、保証書があることを確認してください。
 - グリル受け皿内・グリルあみの梱包材を取り除いてください。
- ※チェック欄は同梱品確認用としてご利用ください。
(例)

バックガードについて（別売部品）

	①キッチン奥行55cmタイプ	②キッチン奥行60cmタイプ
形 名	CS-ZBGC55	CS-ZBGC60
部 品 番 号	46T858	46T859
形 状		
バックガード 扱い	コンロ台側のバックガードが付いている場合、取り外してください。	コンロ台側のバックガードは、外さずに取り付けます。

※取り付け方などの詳細は、別売部品に添付されている取付要領図をご覧ください。





総消費電力の切り換え方


※CS-G29CS、CS-G221CSのみ対応

CS-G29CS、CS-G221CSは、総消費電力を5800W（工場出荷時）・4800Wの2段階に切り換えることができます。アンペアブレーカーの容量不足など、ご使用上不便があるときに選べます。

1 電源スイッチを「入」にする

2 左IHヒーターの  と右IHヒーターの  を同時に3秒押す（次の画面が表示される。数字が表示される。）



3 **切タイマー** の  を3秒押す（次の画面が表示される）

（工場出荷時 5800W）



（4800W設定の表示）



※約1分間操作しないと、電源スイッチを「入」にしたときの画面に戻ります。手順1からやり直してください。

切タイマーの   を押して
時間
設定を切り換える

4 **メニュー** 切換（グリルのメニュー切換キー）を押して決定する

※決定後、約1分経過するとブザーが鳴って表示が消えます。






※決定しないまま約1分経過して、電源スイッチを「入」にしたときの画面にもどってしまった時は、設定変更はされていません。手順1からやり直してください。

5 電源スイッチを「切」にする

6 据付後の確認

■据付終了後、次の手順で確認し、チェック欄に○印をしてください。

確認項目		チェック
梱包材の取り外し	トッププレート上、グリル内部等、排気カバー	
同梱品の取り付け	排気カバー、グリル扉、受け皿、グリルあみ	
外観	トッププレートが汚れていないか？	
	本体前面に傷が付いていないか？	
電気工事	アース（D種接地工事）が行われているか？	
	漏電ブレーカーが設置されているか？	

確認試験	1 電源電圧が単相200Vであることを必ず確認する		
	2 ブレーカーを「入」にする		
	3 電源スイッチ  を「入」にする	➡	電源ランプが点灯する
	4 各ヒーターの動作確認をする ■左右IHヒーター（お湯を沸かして確認） (1) IHヒーターの上に、水を入れたなべを置く	➡	・天ぷらなべを使い動作確認を行ったときは必ずよくふいてください。 ・天ぷらなべに水をいれて揚げ物動作をしないでください。 エラー：U4がでます。
	(2) IH  押す		なべが加熱されお湯が沸く
	(3)  押す	➡	火力ランプの2～7が赤く点滅する（左IHは2～6）
※なべを置かないで操作をすると、「なべなし自動停止機能」が働きます。火力ランプが点滅し、液晶にお知らせがでます。（約1分後に自動的に通電が切れる）	➡		
■グリル (1)  を押す	➡	姿焼ランプ、焼き色ランプの1～3が赤く点灯する	
(2)  を押す	➡	約1分後に庫内が温まってくる	

- 確認試験後は、必ず電源スイッチを「切」にしてください。
- 取扱説明書・保証書・据付説明書・天ぷらなべは、必ずお客さまにお渡しください。
- 据付時に電気工事が完了していない場合は、引渡し時に必ず確認試験を行ってください。
- 確認試験完了後、必ずこの用紙をお客さまにお渡しください。

据付完了 確認者印	
--------------	--

据付年月日	年 月 日
据付店名	
	TEL



三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社
〒369-1295 埼玉県深谷市小前田1728-1

お客さまへ……おぼえのために、据付年月日、据付店名を記入されると便利です。

ZT790Z758H06E